

2011年12月15日

日本銀行山形事務所

最近の経済指標についての東北6県の比較

東北6県の主要な経済指標を比較すると、山形県は、震災後の特需効果の剥落や被災県の回復から、相対的な優位性は失われてきているものの、総合的に評価すれば良好と言える。

— 生産指数については、震災後のサプライチェーン回復を背景としたこれまでの急速な増産が足元一時的調整局面にあることや海外景気の減速などを背景に、低下しているものの、依然として、他県・全国と比べて高い状況にある。

— 大型小売店売上高(10月、全店ベース)も、震災後の特需が続いている宮城に比べれば低いもののこれに次ぐ伸びとなっており、全国平均と比べても良好な状況と言える。

— 新設住宅着工(10月)も職人、資材調達などがネックとなって全体ではマイナスとなっているものの、持家については高い伸びをキープしており需要は根強い。さらに、倒産についても、バブル崩壊期に実質的に破綻状態となっていた先が11月に大型倒産となったものの、そうした案件を除けば総じて落ち着いた状況が続いている。

— 黄色部分は相対的に良い指標。

1. 大型小売店売上高(商業販売統計確報)の前年比:2011年10月

	山形	青森	岩手	宮城	秋田	福島	全国
全店ベース	+3.6	▲0.0	▲3.4	+10.2	▲1.7	+3.2	▲0.5
既存店ベース	+2.8	▲0.9	+3.7	+11.8	+0.9	+6.6	▲1.4

— 経済産業省作成、全店ベース(既存店+新設店)及び既存店ベースの前年比、単位:%。

2. 新設住宅着工戸数の前年比:2011年10月

	山形	青森	岩手	宮城	秋田	福島	全国
新設住宅着工戸数	▲5.3	▲2.6	▲12.1	+16.4	▲21.6	▲10.3	▲5.8
うち持家	+23.2	▲18.0	+16.7	+57.5	+1.5	+27.8	▲8.1

— 国土交通省「建築着工統計調査報告(平成23年10月)」。前年比、単位:%。

3. 鉱工業生産指数の季節調整済前月比と原計数前年比:2011年9月(各県は速報、全国は確報)

	山形	青森	岩手	宮城	秋田	福島	全国9月(10月)
季節調整済指数(2005年=100)	101.5	98.3	81.0	63.7	89.0	84.3	90.5(92.5)
季節調整済前月比	▲5.7	▲6.9	▲10.5	0.0	▲1.0	▲2.4	▲3.3(+2.2)
原計数前年比	+1.4	▲0.8	▲11.9	▲27.9	▲0.4	▲7.0	▲3.3(+0.1)

— 経済産業省「鉱工業生産(2011年10月確報分)」、各県「鉱工業生産指数(平成23年9月)」。単位:%。

4. 有効求人倍率(季調済み)(新規学卒者を除きパートタイムを含む):2011年10月

	山形	青森	岩手	宮城	秋田	福島	全国
有効求人倍率	0.65 (0.00)	0.47 (+0.04)	0.65 (+0.06)	0.74 (0.00)	0.57 (0.00)	0.68 (0.00)	0.67 (0.00)
新規求人倍率	1.01 (▲0.06)	0.81 (+0.14)	1.28 (+0.20)	1.42 (▲0.13)	1.02 (+0.03)	1.17 (▲0.07)	1.13 (+0.02)

—厚生労働省「一般職業紹介状況(平成23年10月分)」及び各県労働局作成。()内は前月との差、倍。

5. 倒産:2011年10、11月

		山形	青森	岩手	宮城	秋田	福島	全国
10月	件数、件 (前年比、%)	6 (▲50.0)	6 (+20.0)	6 (3.0倍)	7 (▲53.3)	1 (▲80.0)	6 (▲14.3)	976 (▲14.0)
	負債額、億円 (前年比、%)	2.9 (▲53.6)	5.3 (▲26.1)	3.9 (+75.4)	3.2 (▲84.2)	0.5 (▲74.3)	56.9 (+43.5)	1,558.8 (▲70.0)
11月	件数、件 (前年比、%)	7 (▲12.5)	4 (▲42.9)	3 (▲50.0)	4 (▲73.3)	2 (▲66.7)	4 (▲63.6)	1,095 (+3.2)
	負債額、億円 (前年比、%)	28.0 (2.5倍)	3.9 (▲94.1)	7.2 (▲46.8)	2.4 (▲95.5)	0.3 (▲96.8)	1.6 (▲97.4)	1,876.7 (▲31.4)

—東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」より作成、負債総額1,000万円以上の倒産を集計した件数、負債額。

以上